



ニューヨーク州労働法195.1条に基づく
賃金レートと給料日に関する通知と認知
人材派遣会社の従業員への通知

1. 人材派遣会社情報

氏名 :

屋号 (DBA) :

FEIN (任意選択) :

実在住所 :

郵送先住所 :

電話番号 :

2. 付与する通知 :

[] 雇用時

[] 賃金レート、請求された手当、または給料日の変更前

3. 給料日 (1つにチェックを入れてください) :

[] 通常の給料日 : _____

[] 不明 : 給料日は、割り当てられた組織の給料日による。

4. 賃金レート (1つにチェックを入れてください) :

[] 割り当ての平均賃金レートの範囲 :

[] 従業員の賃金レート :

_____あたり\$ _____

_____あたり\$ _____

_____あたり\$ _____

5. 取得される手当 :

[] なし

[] チップ 1時間あたり _____

[] 食事 1食あたり _____

[] 宿泊 _____

[] その他 _____

6. 支払い頻度 :

[] 毎週

[] 隔週

[] その他 : _____

7. 時間外手当レート : 1時間あたり\$ _____

NYSの大半の労働者にとって、この賃金レートは最低でも通常の賃金レートの1.5倍である必要があり、労働時間が週40時間(特定の住み込み型従業員の場合は44時間)を超えて働くすべての時間に該当します。人材派遣会社は、1週間のすべての割り当てのすべての労働時間をカウントする必要があります。割り当ての一部では、最低賃金の1.5倍の残業手当を受け取ることだけが求められません。あなたが割り当てられた場合、雇用

主はあなたに残業レートと、その割り当てで残業の対象にならない場合のその理由を通知します。

8. 従業員への認知事項 :

本日、私の賃金レート、残業レート(該当する場合)、各種手当、指定された給料日に関する通知を受け取りました。私は雇用主に、私の主要言語が何かを伝えました。

私の主要言語は、

_____であり、私は、この給与通知書を私の第一言語で受け取りました。

従業員の氏名 (活字体)

申請者/従業員の署名

日付

作成者の名前と役職

従業員は、この用紙の署名入りコピーを受け取らなければなりません。雇用主は、原本を6年間保管しなければなりません。

注意: 従業員が、同じ労働に対して異性の従業員よりも低い賃金を支払われることは違法です。雇用主は、従業員が同僚と賃金について話し合うことを禁止することもできません。